

## プレゼンテーションに関して

### 1, 会場

カオルーンシャングリラホテル グランドボールルーム  
収容人数：150 席

### 2, プレゼンテーションに関して

言語・・・英語もしくは中国語

※ 通訳等の用意はございません。ご了承ください。

時間・・・各社15分間

※ 質疑応答を含む。プレゼンテーションの時間内では質疑応答は行わず、  
商談テーブルで質疑応答等を行っていただいてもかまいません。

発表資料・・・各自 PC 持参もしくは事務局の用意した PC にて発表

※ 事務局の PC を利用する方で発表資料の動作確認を行いたい方は、  
7月1日(月)迄に事務局担当者：丸山 (maruyama@jsmea.or.jp) まで発表資料の送付をお願いします。

※ スムーズなプレゼンテーション進行の為、事務局の PC を利用することをお勧めいたしますが、映像や容量の大きいもの等を作動させる場合には PC をご持参していただくことをお勧めいたします。

※ セミナー当日、事務局 PC をご利用の方は、発表資料を USB メモリーにてご持参をお願いいたします。

※ 事務局 PC は Windows10 / Power point 2016 となっております。

### 3、プレゼンテーションのテーマ選定に関して

香港船主協会にプレゼンテーマに関してヒアリングを行った結果は下記の通りとなります。

- ・日本の船用メーカはよく知っているののでセミナーでは現在、船主が直面している課題を解決するような製品、技術情報に関するプレゼンテーションを実施して欲しい。

- ・特に LNG 燃料やデュアルフューエルエンジン、バラスト水処理装置に関して興味がある。

香港船主協会からの希望テーマは下記の通り。

1. Energy saving and environment friendly technology in Japanese shipbuilding.
2. Sulphur Cap 2020 – How Japanese shipbuilder is ready for Sulphur Cap 2020 and the technology in sulphur switch.
3. Green shipping tomorrow – Future development in autonomous ships and others alternative options in shipbuilding.
4. Digitalization in shipbuilding technology.

上記を踏まえたプレゼンテーションの内容設定をお願いいたします。

**【参考】**

台湾船用工業セミナー・・・テーマの選定なし。

フィリピンセミナー・・・以下のようにテーマを選定した。

“Energy Saving”“After service”“Environment & Eco friendly”